資 料 2

部局及び課別 評価表

部局名及び課名（※同じ部局の複数課が同一KPIに該当している場合，連名で記載）		合計（再掲除く）	評価対象	R5 評価内訳						評価対象外（事業完了等）
				達成		おおむね達成		未達		
		KPI数	KPI数	KPI数	割合	KPI数	割合	KPI数	割合	KPI数
総務部		4	2	1	50.0%	1	50.0%	0	0.0%	2
課名	情報政策課	1								1
課名	人事課	3	2	1	50.0%	1	50.0%	0	0.0%	1
防災対策部		45	35	26	74.3%	6	17.1%	3	8.6%	10
課名	防災政策課	34	26	19	73.1%	5	19.2%	2	7.7%	8
課名	地域防災推進課	11	9	7	77.8%	1	11.1%	1	11.1%	2
財務部		1	0	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1
課名	管財課	1	0							1
市民協働部		2	2	1	50.0%	1	50.0%	0	0.0%	0
課名	地域コミュニティ推進課	1	1			1	100.0%			0
課名	地籍調査課	1	1	1	100.0%					0
健康福祉部		8	6	5	83.3%	0	0.0%	1	16.7%	2
課名	健康福祉総務課	1	1	1	100.0%					0
課名	地域共生社会推進課	1	1	1	100.0%					0
課名	地域保健課	3	1	1	100.0%					2
課名	生活食品課	1	1	1	100.0%					0
課名	福祉管理課	2	2	1	50.0%			1	50.0%	0
こども未来部		1	1	0	0.0%	1	100.0%	0	0.0%	0
課名	保育幼稚園課	1	1			1	100.0%			0
環境部		9	8	6	75.0%	1	12.5%	1	12.5%	1
課名	新エネルギー・環境政策課	4	4	3	75.0%			1	25.0%	0
課名	環境施設対策課	2	2	2	100.0%					0
課名	環境保全課	1	1	1	100.0%					0
課名	清掃工場	2	1			1	100.0%			1
商工観光部		2	2	1	50.0%	1	50.0%	0	0.0%	0
課名	産業政策課	2	2	1	50.0%	1	50.0%			0
農林水産部		3	3	2	66.7%	0	0.0%	1	33.3%	0
課名	鏡地域振興課	1	1	1	100.0%					0
課名	春野地域振興課	1	1	1	100.0%					0
課名	農林水産課・春野地域振興課	1	1					1	100.0%	0
都市建設部		12	8	6	75.0%	2	25.0%	0	0.0%	4
課名	道路整備課	5	2	2	100.0%					3
課名	市街地整備課	2	2	2	100.0%					0
課名	みどり課	2	1			1	100.0%			1
課名	建築指導課	2	2	1	50.0%	1	50.0%			0
課名	住宅政策課	1	1	1	100.0%					0
上下水道局		9	8	6	75.0%	2	25.0%	0	0.0%	1
課名	上下水道局総務課	1	1	1	100.0%					0
課名	管路管理課	1	1	1	100.0%					0
課名	水道整備課	2	1			1	100.0%			1
課名	下水道整備課	3	3	2	66.7%	1	33.3%			0
課名	管路管理課・下水道整備課	1	1	1	100.0%					0
課名	水道整備課・浄水課	1	1	1	100.0%					0
消防局		19	17	9	52.9%	6	35.3%	2	11.8%	2
課名	消防局総務課	4	4	2	50.0%	2	50.0%			0
課名	警防課	6	5	2	40.0%	3	60.0%			1
課名	総合指令課	1	1	1	100.0%					0
課名	予防課	2	1	1	100.0%					1
課名	救急課	2	2	1	50.0%			1	50.0%	0
課名	北消防署	1	1	1	100.0%					0
課名	各消防署	2	2			1	50.0%	1	50.0%	0
課名	警防課・各消防署	1	1	1	100.0%					0
教育委員会		7	6	1	16.7%	2	33.3%	3	50.0%	1
課名	学校教育課	2	2	1	50.0%	1	50.0%			0
課名	学校環境整備課	3	3			1	33.3%	2	66.7%	0
課名	商業高等学校	2	1					1	100.0%	1

「事前に備えるべき目標」及び「起きてはならない最悪の事態」別　評価表

「事前に備えるべき目標」及び目標の妨げとなる「起きてはならない最悪の事態」（※は重点化プログラム）		合計（再掲含む）	評価対象（再掲含む）	R5　評価内訳						評価対象外（事業完了等）
				達成		おおむね達成		未達		
		KPI数	KPI数	KPI数	割合	KPI数	割合	KPI数	割合	KPI数
1　大規模自然災害が発生した時でも人命の保護が最大限図られる		41	32	18	56.3%	8	25.0%	6	18.8%	9
事態	1－1）建物倒壊等による多数の死傷者、自力脱出困難者の発生 ※	12	10	4	40.0%	3	30.0%	3	30.0%	2
	1－2）大規模津波による多数の死者・行方不明者の発生	7	5	4	80.0%	1	20.0%			2
	1－3）地盤沈降に伴う長期的な市街地の浸水	7	6	3	50.0%	2	33.3%	1	16.7%	1
	1－4）大規模な土砂災害(深層崩壊)等による多数の死傷者の発生	4	2	1	50.0%			1	50.0%	2
	1－5）情報伝達の不備や防災意識の低さ等により避難行動が遅れる等で，多数の死傷者の発生	7	6	4	66.7%	1		1	16.7%	1
	1－6）ゲリラ豪雨等による広域かつ長期的な市街地等の浸水	4	3	2	66.7%	1	33.3%			1
2　大規模自然災害発生直後から救助・救急，医療活動等が迅速に行われる（それがなされない場合の必要な対応を含む）		42	34	21	61.8%	8	23.5%	5	14.7%	8
事態	2－1）食料・飲料水等，生命に関わる物資供給の長期停止	8	7	4	57.1%	1	14.3%	2	28.6%	1
	2－2）多数かつ長期にわたる孤立集落の同時発生	3	2	2	100.0%					1
	2－3）警察，消防等の被災による救助・救急活動等の資源の絶対的不足	9	8	3	37.5%	4	50.0%	1	12.5%	1
	2－4）多数の避難者への避難所・福祉避難所の供与や避難所での避難生活が困難となる事態　※	17	14	10	71.4%	2	14.3%	2	14.3%	3
	2－5）医療施設及び関係者の絶対的不足・被災，支援ルートの途絶による医療機能の麻痺	3	1	1	100.0%					2
	2－6）被災地における疫病・感染症等の大規模発生	2	2	1	50.0%	1	50.0%			0
3　大規模自然災害発生直後から必要不可欠な行政機能は確保する		16	10	9	90.0%	1	10.0%	0	0.0%	6
事態	3－1）行政機関の職員・施設等の被災による機能の大幅な低下　※	16	10	9	90.0%	1	10.0%			6
4　大規模自然災害発生直後から必要不可欠な情報通信機能は確保する		2	1	1	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	1
事態	4－1）情報通信の長期停止による災害情報が伝達できない事態　※	2	1	1	100.0%					1
5　大規模自然災害発生後であっても，経済活動の早期復旧を図る		5	4	2	50.0%	1	25.0%	1	25.0%	1
事態	5－1）事業活動が再開できないことによる雇用状況の悪化や経済の停滞	3	3	1	33.3%	1	33.3%	1	33.3%	0
	5－2）タナスカ等の石油基地の損壊，火災，爆発等　※	2	1	1	100.0%					1
	5－3）基幹的交通ネットワーク（高速道路，空港，港湾）の機能停止	0	0							0
6　大規模自然災害発生後であっても，生活・経済活動に必要最低限の電気，ガス，上下水道，　燃料，交通ネットワーク等を確保するとともに，これらの早期復旧を図る		14	10	8	80.0%	2	20.0%	0	0.0%	4
事態	6－1）電気，石油，ガスの供給機能の停止	3	1	1	100.0%					2
	6－2）上水道等の長期間にわたる供給停止　※	4	3	2	66.7%	1	33.3%			1
	6－3）汚水処理施設等の長期間にわたる機能停止	4	4	3	75.0%	1	25.0%			0
	6－4）地域交通ネットワークが分断する事態	3	2	2	100.0%					1
7　制御不能な二次災害を発生させない		12	11	7	63.6%	1	9.1%	3	27.3%	1
事態	7－1）地震火災，津波火災による市街地の延焼拡大　※	10	9	6	66.7%	1	11.1%	2	22.2%	1
	7－2）ため池，ダム，天然ダム等の損壊・機能不全による二次災害の発生	0	0							0
	7－3）有害物質の大規模拡散・流出	2	2	1	50.0%			1	50.0%	0
8　大規模自然災害発生後であっても，地域社会・経済が迅速に再建・回復できる条件を整備する		14	12	10	83.3%	2	16.7%	0	0.0%	2
事態	8－1）災害廃棄物の処理の停滞により復旧・復興が大幅に遅れる事態	6	5	4	80.0%	1	20.0%			1
	8－2）啓開等の復旧・復興を担う資源の不足により復旧・復興が大幅に遅れる事態	1	1	1	100.0%					0
	8－3）地域コミュニティの崩壊や被災者への支援の遅れ，復興計画が定まらない等により復旧・復興が大幅に遅れる事態	2	1	1	100.0%					1
	8－4）市街地の長期浸水により復旧・復興が大幅に遅れる事態	3	3	2	66.7%	1	33.3%			0
	8－5）事業用地の確保，仮設住宅・仮店舗・仮事業所等の整備が進まず復興が大幅に遅れる事態　※	2	2	2	100.0%					0
（下支え）「強靭な高知市」を構築する地域共生社会に向けた取組		6	6	3	50.0%	3	50.0%	0	0.0%	0
合計		152	120	79	65.8%	26	21.7%	15	12.5%	32